JAと7地区を結ぶ　虹のかけ橋

れいんぼー

JAみやぎ仙南広報誌

http://www.ja-miyagisennan.jp/

2018.January
Vol.237

七ヶ宿町湯原　髙橋　勇人くん・芽依ちゃん・椿くん

特集

新年のご挨拶

JAみやぎ仙南

特集

新年のご挨拶

みやぎ仙南農業協同組合
代表理事組合長
浅野　清

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様にはお揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より本組合の事業活動・運営に対し特段のご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、農業・農協を取り巻く情勢は依然として難しい状況が続いております。昨年七月には、日本と欧州連合（EU）のEPA（経済連携協定）、また、十一月にはアメリカを除く十一カ国が参加する「TPP11」が大筋合意に達しました。これらが及ぼす国内農業への影響と社会情勢の変化に対しては、今後も注意深く見守っていく必要があります。

農協改革については、昨年四月一日に改正農協法が施行されたことにより、JAの事業運営の目的が、農業者の所得増大が第一義と定義されました。更なる販売（路）拡大や生産コスト削減が提言され、JAの大胆な自己改革が強く求められております。

管内農業の基幹作物である米の作況については、八月に入ってからの三十六日にわたる長雨、九月に二度の台風に見舞われるなど記録的な悪天候が続き、基本管理の徹底の呼びかけにより、一定以上の品質を保つことに苦心しました。一方で、昨年九月に開かれた全国和牛能力共進会では、管内の生産者が好成績を収めるなど、明るい話題もありました。

このような状況の中、我がJAでは「持続可能な農業と豊かな地域社会の実現」を基本方針に掲げ、平成二十八年度からの中期三カ年計画の初年度として、第六次中期経営計画及び仙南地域農業振興計画（営農Vプラン）を確実に実践し、展開しているところであります。

金融・共済においては、営業力・窓口対応力を強化し、地域に根ざしたサービスを提供することによって利用者の方々の満足度向上を目指していきます。現在、槻木支店の老朽化による利便性と安全性確保のため、三月末の新店舗完成、オープンを目指して建設を進めております。利用者のよりどころとなるJA店舗を目指して取り組んでいく所存であります。

農業者の所得向上への方策としては、地域農業支援のための人員配置の適正化をはじめ、生産・販売方式の転換、TACによる出向く体制の強化等に一層取り組んでいるところであります。今後も、生産拡大と所得向上に向けて、更に取り組みを進めてまいります。

JAの組織再編いわゆるJAの合併につきましては、県中南部地区合併研究会の最終報告が行なわれ、今後は、組合員の皆様への周知と、JAとして合併推進協議会に参画するか判断して参ります。

今年は、我がJAが設立二十周年という記念すべき節目となります。組合員の方々や地域住民、関係団体の皆様には今後とも、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のごあいさつと致します。

みやぎ仙南農業協同組合
農家組合運営協議会
会長　伏見　隆

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には如何お過ごしでしょうか。昨年はTPP、日EU、EPA、アメリカとのFTA交渉、規制改革推進会議による農協改革と、目まぐるしくも大変な一年でした。

特に「地球気候変動」は「地球温暖化」だけでなく異常気象の状況が常に起こりえると考えるべきではないでしょうか。昨年八月の低温長雨、十月に二度の台風の影響で、農作物に多大な損害を与えております。このような天候不順条件下でも平年と遜色ない収量、品質を達成している生産者は少なくありません。「基本技術の励行」こそが、被害を最小限に抑える事だと思います。昨年九月に第十一回全国和牛能力共進会が開催され、当JA管内の多くの和牛が、優秀な成績を収めることが出来ました。日本一にはなれませんでしたが、私たち仙南の農家に夢と希望を与えてくれました。これは一人の力で出来ることではありません。多くの仲間や各行政機関、そして私たちの農協が力を合わせて成しえた偉業です。チーム仙南の力です。

私たち組合員も和牛農家に負けずに頑張ろうではありませんか。

みやぎ仙南農協青年部
委員長　大平　一光

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の稲作は、田植え後は好天が続きましたが、六月に入ると低温が続き、七月には天候が回復し順調な生育を見せたものの、八月には記録的な日照不足となりました。収量減が見込まれましたが、乳白粒は少なく、悪条件下でも一定の品質を保つことができました。

私たち青年部では、女性部と協力し、食農教育を中心に取り組みました。恒例となった婚活イベント「のうかつ交流会」に関しては、第七回目を昨年九月に開き、四組のカップルが成立しました。本年三月にも今年度二回目の交流会を予定しており、参加者に楽しんでもらえる内容にするべく、協議を重ねているところであります。

昨年十一月に開催された宮城県JA青年大会では、組織活動実績発表において川崎地区青年部が最優秀賞を受賞し、昨年から連続で東北・北海道JA青年大会への出場が決まりました。

今後も、青年部の活性化を目指し活動を続けてまいります。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

JAみやぎ仙南女性部
部長　的場　久子

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より皆様には女性部活動にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

昨年、県内では七月からの長雨により農作物が被害を受けました。秋になっても晴れ間は続かず、野菜の生育の遅れ、稲刈り、稲ワラの回収が出来ず大変苦労した一年でした。

女性部では今年も引き続き、組織活性化に向けて新しい活動にもチャレンジしたいと考えています。地域の皆様とふれあい、明るく元気に住みよい社会作りを推進し、青年部と協力して活動している食農教育では、大切な子ども達の未来のために、安全で安心な食べ物を伝える必要があると実感しています。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

農に生きる

〈角田市藤田〉佐藤竜治（さとうりゅうじ）さん（41）

専業農家として、稲作15ヘクタール、納豆加工用の小粒大豆21ヘクタール、ゴボウ6ヘクタールを栽培しています。就農したのは7年前のことでした。高校を出てから農家を継ぐつもりだったので、宮城県農業実践大学校で農業の基礎を学びました。しかし、卒業する頃、「もう少し違うことをしてから農家になりたい」という思いを抱くようになった私は、必ず継ぐという約束で、一旦他の仕事に就くことになりました。卒業後2年間は交通誘導のアルバイトをして、その後カー用品店の社員になり、車の整備を主に働いていました。人間関係がとても良く、仕事が楽しかったこともあって13年間働きました。辞める時は、正直に言って離れがたい気持ちもありましたが、震災の直後に実家に戻り、35歳の時に本格的に就農。第二の人生が始まりました。

就農したばかりの頃は、小粒大豆生産部会で会長も経験している父の「見て覚えろ」という指導のもと、まずは仕事の段取りを覚えることから始めました。やり方が悪いと叱られる日々で、父と、思うように出来ない自分への苛立ちがあったことを覚えています。

そんな日々を送るうちに、土作りの大切さや、後の作業を楽にするための種まきの時期のずらし方、雑草との戦い方など、栽培のことが少しずつ分かってきました。自分はこうしたい、ということができてきたのですが、そこで立ちはだかったのが父の存在でした。長年の経験を重視する父と、少しずつやり方を変えていきたい私。たびたび意見が合わず、ぶつかることが増えてきました。父を越えることが、目標の一つとなっています。

昨年は大豆の質・量ともに良く、部会内でも若干話題になりました。また、8月に部会の視察研修で古川試験場を訪れて大豆の栽培管理について講習を受けると、自分のやり方とほぼ同じだったこともあり、栽培に自信が持てるようになってきました。

今後は、これまでのやり方を少しずつ変え、品質を良くしながら作付面積を増やしていきたいと思います。部会の先輩やJAに指導を仰ぎ、そして、作る作物は違っても、気の合う青年部の仲間たちから元気とやる気をもらい、頑張って行きたいと思います。

牡牛座［4.20～5.20］【全体運】フットワークの軽さが幸運の呼び水に。保留されていたことが動き始める予感。少し遠出の旅行も吉
【健康運】規則正しい生活が運気アップのポイント【幸運を呼ぶ食べ物】シュンギク

食のはなし

「小松菜」

冬が旬。カルシウムや鉄が豊富な緑黄色野菜の代表格

冬は青菜がおいしくなる季節。小松菜は、寒さに強く、霜に当たると甘味が増します。

小松菜は東京発祥の野菜で、江戸時代から栽培されています。当時小松川と呼ばれていた、現在の江戸川区辺りが発祥地です。江戸時代に徳川8代将軍吉宗がこの地を訪れた際、当時まだ名前のなかった小松菜を気に入り、地名にちなんで、「小松菜」と名付けたのが始まりといわれています。

小松菜は緑黄色野菜の代表格で、不足しがちなカルシウムや食物繊維が多く、抗酸化作用のあるβ-カロテンやビタミンCを多く含んでいます。油で炒めると、β-カロテンの吸収が良くなります。鉄分も多いので貧血の予防にも役立ちます。

選ぶときは、葉の緑色が濃く、ぴんとしていて、みずみずしいもの。また茎が太くしっかりしたものが良いとされています。

あくが少なく下ゆでする必要がないので、手間がかからず、すぐに使える食材です。味に癖がないので、おひたしやあえ物、炒め物など、和・洋・中どんな料理にも合います。料理の彩りにもなります。

小松菜を洗うときは、根元に土などが残っていることがあるので、その部分を重点的に洗いましょう。根元を切り落として軸をばらすと、きれいに洗えます。軸をばらしたくない場合は、葉や茎の間を広げるように流水で洗い、挟まって落ちにくい部分は、竹串でかき出すようにするとよいでしょう。

保存するときは、ポリ袋に入れて、なるべく立てた状態で野菜室に入れます。密閉すると葉が傷みやすいので、袋の口は緩めに結びます。

硬めにゆでて冷凍保存も可能です。凍ったままみそ汁に入れたり、自然解凍しておひたしになるので、あると便利です。

わたしたちのJA

平成29年11月末現在

正組合員数	18,502人	戸数	14,085戸
准組合員数	11,687人	戸数	8,845戸
合計	30,189人	戸数	22,930戸
職員数		303人（准職員含む）	
出資金		41億	1,261万円
貯金		1,154億	1,490万円
貸出金		356億	4,009万円
販売品販売高		57億	9,859万円
購買品供給高		25億	8,535万円
長期共済保有高		6,469億	1,175万円

理事会・監事会・農家組合運営協議会だより

第10回理事会　平成29年11月22日(水)
【議事】
●資産査定事務要領の一部変更について
●ＪＡみやぎ仙南　設立20周年記念事業実施要領(案)の設定について
●固定資産の処分について
●固定資産の取得について（再提案）
●大口貸出金（累積）について
●大口融資先に係る貸付条件変更について
●年末賞与の支給について

第10回監事会　平成29年11月22日(水)
【議事】
●平成29年度上半期監事監査 監査意見（素案）の取りまとめについて

第４回農家組合運営協議会　平成29年12月11日(月)
【報告】
●平成29年11月末事業実績について
●合併研究会の取りまとめについて
●ＪＡみやぎ仙南フェスティバル反省・報告事項について
●「家の光」「日本農業新聞」の購読状況について
●農政連への加入状況について
●平成29年産米集荷状況について

今月のあなたの運勢１月　＊モナ・カサンドラ

牡羊座［3.21～4.19］【全体運】プレッシャーを感じやすいよう。肩肘を張らず、周囲の言葉に耳を傾けてみると◎。気晴らしには運動がベスト
【健康運】寒さ対策が重要。小まめに動くのも有効【幸運を呼ぶ食べ物】キャベツ

2018 VOL.237

CONTENTS

02 特集
02 ◆新年のご挨拶
04 食のはなし
05 農に生きる
06 虹色ほっとライン
08 ふれあいひろば
10 いきいき食育レポート
11 地域を元気にする女性の力
12 営農情報
13 おたより交流ひろば
14 お楽しみクイズ
14 お知らせ

虹色ほっとライン

（終活の大事さを伝えるパペット劇）

明るい暮らしづくりへ

ＪＡみやぎ仙南女性部は11月27・28日の２日間、柴田町のＪＡ本店など各会場で「ハッピーマイライフセミナー」を開きました。ライフプラン・家計簿について学び、明るい暮らしづくりを目指すことを目的として昨年から開いているもので、女性部員や地域住民など述べ119人が参加しました。

セミナーでは、（一社）家の光協会の小出繁氏が、ライフプランを立てることの大事さについて講演。「家の光家計簿」や「わたしノート」の活用は、「限りある時間を有効に使うために重要」と参加者に呼びかけました。分かりやすく伝えるためのパペット劇も行われ、会場の笑いを誘いました。

参加者は、「分かりやすく楽しい内容で、暗くなりがちな終活の話も、これから考えていこうと思えた」と話していました。

ＪＡの事業運営に意見

みやぎ仙南農協青年部は11月24日、大河原町のララ・さくらで、JAとのコミュニケーションを図り、運営に積極的に関わっていこうと「JA役員との意見交換会」を開きました。当日は、浅野清組合長をはじめとする常勤役員と地区代表理事、青年部員ら26人が出席しました。

意見交換会では、将来に向けたＪＡビジョンや金融共済推進の在り方、営農指導員の強化、生産資材についてなど、色々な意見・要望があがりました。ＪＡは、意見・要望を受け止め、次年度以降の事業計画に反映出来るよう検討していきたいとしました。

青年部の大平一光委員長は「青年部とJA、双方がより良い方向に進むために、今後も意見提言を行なっていきたい」と話しました。

（意見を述べる青年部員）

（「ふるさと」を歌う参加者）

音楽で心に癒しを

ＪＡみやぎ仙南は12月15日、女性大学「カレッジ輝楽里（きらり）」を柴田町で開きました。５回目となる今回は、全日本音楽療法士の資格を持つ高本恭子さんを講師に招き、音楽療法について学びました。

高本さんは、自身の体験談を交えながら、キーボードで「ふるさと」を弾いて生徒と一緒に歌ったり、年代や状況別に効果のあるさまざまな曲を紹介しました。

音楽とストレスについて、高本さんは「悲しいときには悲しい曲など、その時の気分にあった曲を聴くことがストレス減につながる」とし、気分と逆の曲を聴くことはストレスがたまりやすいと注意を呼びかけました。

参加した生徒は「療法と聞くと難しいイメージだが、とても分かりやすかった」「音楽の力はすごいと感じた。もっと聞きたかった」と話し、好評でした。

次回は１月25日、葬祭マナーについて学ぶ予定となっています。

蟹座［6.22 ～ 7.22］

【全体運】気まぐれになり、人を振り回してしまいそう。言動をコロコロ変えないこと。好きな曲でテンションを上げて
【健康運】おおむね良好。ダンスやスポーツを楽しんで【幸運を呼ぶ食べ物】ユリ根

虹色ほっとライン

（発表する川崎地区青年部の平間さん）

川崎地区青年部が東北・北海道地区大会へ

11月26日、「平成29年宮城県ＪＡ青年大会」が松島町の大観荘で開かれました。青年の主張に白石地区、組織活動実績発表に川崎地区、１分間スピーチに角田地区青年部が出場し、青年部活動への取り組みや思いについて発表しました。中でも、手作り看板と子ども達の絆について発表した川崎地区青年部は最優秀賞を受賞。１月17・18日に山形県山形市で開かれる東北・北海道地区ＪＡ青年大会への出場が決まりました。

大会には、県内から集まった盟友約150人が参加。各発表が行われたほか、宮城県議会議長の中島源陽氏による「宮城県の農業情勢について」の講演や、課題解決に向けて盟友一丸となって行動していくとの大会宣言、平成30年産以降の米政策に関する特別決議の採択などが行われました。大会後には懇親会も開かれ、意見を交換しました。

農業用廃プラ約59㌧を回収

ＪＡと仙南管内２市７町で構成する「農業用廃プラスチック適正処理推進協議会」は、11月下旬に管内８ヶ所で、ハウスビニールや肥料袋などの農業用廃プラスチックの回収を行ないました。後期となる今回は、357件の農家より約59㌧を回収し、前期と合わせて139㌧となりました。

回収した廃プラスチックは、種類別に分類した後、廃棄物を焼却処分する際に発生する熱を、発電や温水などに再利用するサーマルリサイクルによって処理しています。

同協議会では、資源の有効活用と、リサイクル活動を通じた環境にも優しい農業を目指して毎年２回、回収作業を行なっており、今後も適正な回収・処理を推進していくこととしています。

（廃プラスチックを計量するＪＡ職員）

（CP賞を受賞した小賀坂さん㊥）

川崎町の小賀坂さんがCP賞

みやぎ仙南農協肥育牛部会は12月６日、仙台中央食肉卸売市場で、69回目となる枝肉共進会を開き、審査の結果、川崎町の小賀坂実さんがチャンピオン賞に輝きました。小賀坂さんの出品牛は、父に安福久、母の父に勝忠平を持つ血統で、枝肉重量523.5㌔、単価3,002円で取引されました。

共進会には、仙南管内から52頭（黒毛和種）の牛が出品され、脂肪の入り具合や肉質について審査があり、上物率は85％という結果となりました。小賀坂さんは「良い結果が出て嬉しい。牛にストレスを与えないように管理したのが良かったと思う。これからも引き続き頑張りたい」と受賞の喜びを語りました。

双子座［5.21 ～ 6.21］

【全体運】気力が長続きしにくい月。あれもこれもと手を広げると、全てが中途半端になりがち。開運には寺社参拝へ
【健康運】ゆったり過ごして。適度な休息を大切に【幸運を呼ぶ食べ物】シジミ

ふれあい

頑張れ！仙南のスポーツキッズ ～丸森少年剣道錬成会（丸森町）～

丸森少年剣道錬成会は昭和55年に発足し、今年で38年目を迎える剣道少年団です。剣道を通して体力と気力を養い、我慢強い子になるよう「忍耐」をモットーに活動しています。稽古中は全員がライバル同士。気合を入れて元気に打ち合っていますが、休憩中や稽古の後はみんな仲良しです。和気あいあいとしていて、メリハリのある雰囲気の中で活動しています。

稽古以外では、正月のもちつき体験やお花見、芋煮会など楽しい活動も充実していて、また、町内を散策しながら街頭で活動をPRしたりしています。

今後も初心を忘れずに忍耐強く、団員・父兄・指導者が「三位一体」となり、子どもたちがそれぞれの目標に向かって頑張っていきます。また、剣道に興味を持ち、志す子どもが１人でも増えるよう、取り組みます。

●代表者名…… 森　繁（もり しげる）さん
●団員数…… 16人（小学生男子８人・女子１人、中学生男子５名・女子２名）
●活動場所…… 丸森中学校剣道場（尚武館）
●活動日…… 火・金曜日（18：30～20：00）
　土曜日　（16：00～18：00）
●連絡先…… TEL：0224－72－1091（チーム代表番号）

おらいのおすすめ

しょうがの佃煮

村田町小泉
村上（むらかみ） 恵美子（えみこ） さん

【材料】

	しょうが	500g
	削り節	40g
	ごま	少々
A	ほんだし	大さじ1
A	みりん	50cc
A	しょう油	100cc
A	砂糖	100g

ワンポイントアドバイス
塩昆布を入れることで、よりコクが出て美味しくなります。

【作り方】
❶しょうがの皮をむいて、千切りにして湯通しする。
❷①とAを鍋に入れ、汁気がなくなるまで煮詰める。
❸汁気がなくなったら火を止め、削り節とゴマを入れて混ぜる。
❹冷めたら塩昆布を混ぜて出来上がり。

乙女座［8.23～9.22］
【全体運】にぎやかで華やかなことに縁があります。新年会やパーティーといった席には積極的に顔を出して。観劇も刺激大
【健康運】体操など、軽い運動が元気キープの秘訣（ひけつ）【幸運を呼ぶ食べ物】レモン

ひろば

SMILE

イチゴやブドウ、塩むすびが大好きな芽依ちゃんは、お姉ちゃんらしく、落ち着いた性格。保育所では絵本を読んだり、得意のなわとびや「止まれポーズ」をして遊んでいます。最近はオシャレにも目覚めて、将来はドレス屋やネイリスト、美容師などやりたいことがいっぱい。ケーキ屋さんも一緒にするか考え中です。

話し上手な勇人くんは、トマトやリンゴ、わかめおにぎりが好きです。働くクルマに興味があって、工事現場の前を通ると身を乗り出してショベルカーなどを見ています。お皿運びや掃除をしたり、お手伝いも頑張る勇人くん。大きくなったらヘビになりたいそうです。

素早く階段をのぼったり、とても元気で目が離せない、いたずら盛りの椿くん。最近は、にっこり笑いながら、色んなものをくずかごに入れることに夢中です。

おじいちゃんの作ったお米が大好きで、寒さに負けず、よく外に出て雪遊びをしている元気な３人に、ご両親は「思いやりを持ちながら、自分の意見も伝えられる子になってほしい。興味のあることにもどんどん挑戦してほしいです」と話してくれました。

七ヶ宿町湯原
お父さん◎陸さん
お母さん◎祐希さん

髙橋（たかはし） 芽依（めい）ちゃん （４歳）
勇人（ゆうと）くん㊧ （２歳）
椿（つばき）くん （１歳）

仲良しご夫婦

ずっと農家として頑張ってきた村上さんご夫婦。今年で結婚65年目を迎える仲良しご夫婦です。

弘三さんは地域の頼られ役。生産部会長や公民館長、用水組合長…など、色々な役割を担ってきました。門松作りが得意で、過去には役場や公民館用に10年間ほど作っていました。今は門松のかわりに、神社のしめ縄を作っているそうです。

喜枝子さんは、野菜作りが得意。農産物共進会で何度も受賞しています。今は自家用野菜だけを作っていますが、親戚やご近所の方から「美味しい！」といわれるのが嬉しいそうです。

そんなお２人の共通の趣味がゲートボール。弘三さんは平成13年の国体、喜枝子さんは平成22年の河北優勝旗争奪杯でそれぞれ県優勝経験がある強豪選手です。未だ現役で、冬の寒さにも負けず練習に参加しています。

孫やひ孫を始めたくさんの家族がいることが自慢のお２人。「家族が近くにいてくれて、暇を見つけてたずねてきてくれるのが嬉しい。今が一番幸せです」と笑顔で話してくれました。

蔵王町平沢

村上（むらかみ） 弘三（こうぞう）さん（88歳）
喜枝子（きえこ）さん（85歳）

獅子座［7.23～8.22］
【全体運】物事をネガティブに考えやすい時期。持ち前の明るさを忘れずに。また、うわさ話に興味を持つのも運気低下のもと
【健康運】疲れたら、ゆっくり休んで。自愛が必須【幸運を呼ぶ食べ物】ブリ

地域を元気にする女性の力

～ 東根「いこいの広場」（角田市東根地区） ～

ＪＡ東根支所で、“地域を元気にしよう”と活動を行なっている東根「いこいの広場」。東根地区の女性８人がボランティアで月に２回、地域の高齢者と一緒に色々な催しを企画しています。平成24年、発足した当時はなかなか参加者も集まらず苦労したそうですが、活動を続けるうちにその楽しさが口コミで広がり、現在では、常に30人ほどが参加するようになっています。

内容は、手芸や紙芝居などの各種レクリエーション、アコーディオンやギターの鑑賞会、健康講座など多岐にわたります。中でも、角田市立東根小学校や東根児童センターとの交流は特に楽しみにしているそうで、参加者の方のいきいきした表情が印象的です。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

①～④東根小１・２年生との交流
⑤東根児童センターの児童との交流
⑥レクリエーション
⑦健康講座で体操
⑧～⑨東根小５年生としめ縄づくり
⑩手芸でお地蔵さんづくり

蠍座［10.24 ～ 11.22］
【全体運】視野を広げるチャンス。いろいろな分野に興味を持ってみて。新しい趣味や習い事をスタートすると好結果に
【健康運】心に余裕を持つことで、運気回復の兆し【幸運を呼ぶ食べ物】伊勢エビ

いきいき食育レポート

～川崎町立富岡中学校（川崎地区青年部・女性部）～

川崎地区青年部・女性部の川崎町立富岡中学校での活動をご紹介します。富岡中学校では、全校生徒でサトイモの栽培体験を行っています。収穫した作物は農協祭で販売したり、「秋じまい」で芋煮を作ったりします。

苗植え・管理

いっぱい植えよう！

収　穫

うまくできてるな～これ

農協祭で販売

サトイモいかがですか～

秋じまい

秋じまい恒例「みんなで健康体操」

天秤座［9.23 ～ 10.23］
【全体運】珍しく感情的になりやすいかも。深呼吸で心を静めて。趣味や好きなことを満喫する時間を持つとラッキー
【健康運】運動不足になる暗示。体重増を招きがち【幸運を呼ぶ食べ物】のり

おたより交流ひろば

広報誌11月号で皆様からいただきましたお便りを抜粋してご紹介させていただきます。

９月に初孫が生まれました。久々に家の中がにぎやかになりました。
（川崎町 内形さん）

男孫２人の七五三の写真が送られてきました。羽織袴の和装に胸キュン♡です。日本男児にはやっぱり着物！
（川崎町 鈴木さん）

地区内の休耕田利用状況を見て回る機会がありました。雑草が刈れていなかったり、柳類の雑木が生い茂る様に無念さを感じます。
（角田市 大槻さん）

「長老湖」　（角田市 齋藤さん）

蔵王周辺をドライブ。七ヶ宿町の長老湖を訪ね、秋の気配を感じました。

今年の敬老会のアトラクションで、夫婦で１時間の歌や劇で、おじいさんやおばあさんを楽しませることができました。大変盛り上がった敬老会になりました。
（柴田町 平間さん）

今年の米づくりは、まさかの雨ふり約40日。それにも負けず田んぼの稲は実りました。そのお米に頭を垂れて感謝して食べない訳にはいきませんよね。
（柴田町 加茂さん）

我が家の「ゆず」の木、今年は１個しか収穫できませんでした。残念！ ゆずの砂糖煮を作って保存食にしたかったのに。子どもも楽しみにしていました。
（柴田町 村上さん）

まだまだ若い者に負けたくない！ と仕事頑張っております。そろそろ引退してのんびりしたいな～でも孫にお金もあげたいしと、とっても複雑な気持ちです。皆さんも同じですか？
（蔵王町 伊藤さん）

投稿募集

皆様からお寄せいただきました身近な話題や風景写真、イラストなどをご紹介していきますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

尚、ご応募いただいた写真はお返しできませんのでご了承ください。

●応募締切

１月31日（水）（当日消印有効）

ご応募に際して取得した個人情報は、当選者の発表・賞品発送、「おたより交流ひろば」でのご紹介のみ使用させていただきます。

※当選者は広報誌３月号にて発表します。

●応募先

62

〒989-1622
宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10-3
JAみやぎ仙南くらし相談課
広報係 行

1. クイズの答え
2. 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号
3. 広報誌やＪＡへのご意見・ご要望、身近な話題などをご記入下さい。

※上記のように官製はがきに必要事項を明記の上、ご応募下さい。

11月号の答え・当選者

ご当選おめでとうございます！ 応募総数90通

柴田町　高橋美智子 さん　白石市　佐藤　光枝 さん
大河原町　鈴木　敏子 さん　角田市　かとうこゆき さん
村田町　北嶋あゆみ さん　角田市　佐藤ひろ子 さん
川崎町　丹野よね子 さん　丸森町　戸村由美子 さん
蔵王町　佐藤　紗恵 さん　丸森町　斉藤りつ子 さん

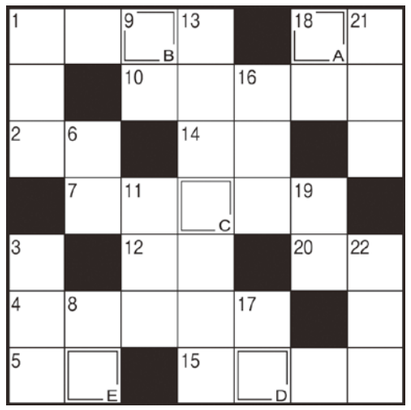
A	B	C	D	E	F
コ	ハ	ル	ビ	ヨ	リ

イ	チ	ヨ	ウ		ジ	サ
シ	エ	ア		コ	ユ	ビ
ヅ		ケ	イ	リ	ン	
キ	タ		エ		ロ	ク
	テ	ハ	ジ	メ		ロ
コ	ガ	ラ		ダ	ト	ウ
キ	ミ		フ	ル	サ	ト

クロスワードパズル

a crossword puzzle

出題●ニコリ



A	B	C	D	E

二重マスの文字を
A～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

抽選で
10名様に
Aコープ商品を
プレゼント！

ヨコのカギ

①セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ……といえば
②平成30年は戊戌（つちのえいぬ）です
④通りのこと。メイン――
⑤白黒写真からは伝わらないもの
⑦レーズンと呼ばれることも
⑩米と水を入れてセットします
⑫男性の方がよく使う一人称
⑭ベトナムの通貨単位
⑮襟が緩んだり帯がほどけたり
⑱竹の幹にできる区切り
⑳彼女は満面の――を浮かべた

タテのカギ

①画数を意識して付ける人もいます
③歯を抜くときにかけます
⑥乗り物を使わない移動手段
⑧マグロの身のうち脂の多い部分
⑨木偏に南と書くと
⑪読みかけの本に挟む物
⑬運転席の横にあります。自動車を止めておくときに引きます
⑯手荒れ防止に――クリームを塗った
⑰損の反対語
⑱秒と時の間
⑲「領収書の宛名は？」「――様でお願いします」
㉑芸能人のサイン――が飾られた店
㉒雨交じりの雪のこと

山羊座［12.22～1.19］
【全体運】やる気が高まる活動期。自然と長所が表に出そう。アクティブに動くことで、さらなる発展や成長が期待できます
【健康運】ストレッチやヨガは、体調に好影響あり【幸運を呼ぶ食べ物】ナガイモ

営農情報 米穀

お問合せ先◉米穀課／TEL.0224-55-1590

担当者 安斎 幸一

《平成30年産の稲作》

【買ってもらえる米づくり】

①こだわり米（特別栽培米）の有利販売
・本年産から「ひとめぼれ」「つや姫」の２品種とします。
・「ササニシキ」「コシヒカリ」「やまのしずく」は指定栽培米とします。
②「ひとめぼれ」の需要がありますので作付の推奨。
③産地評価向上に向けた取組みによる「仙南米の販売棚確保」

【安定稲作の推進】

①中生品種を対象に５月15日～25日の田植時期を推奨（晩期栽培）
②幼穂形成期以降における低温時の深水管理の実施
③減数分裂期・葉色低下時の追肥の実施

【高品質米生産の取組み】

①土づくりを主体とし、気象変動に負けない米づくり
②無人ヘリコプターによる、斑点米カメムシ類の広域的防除体制の整備と実施
③品種毎の適期刈取りによる品質低下防止（刈遅れしない）

《大　豆》

①平成29年産大豆の集荷は、秋の台風・長雨の影響により始まったばかりです。（12月８日現在）
②選別での歩留まりは前年より低くなる見通しです。
③検査買入は来年１月下旬まで行います。

あぐりハウス及びグリーンセンター

１月の休業日・営業時間のお知らせ

あぐりハウス柴田・村田・川崎・蔵王・白石・丸森

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

グリーンセンター

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休業日

１月　営業時間	
各あぐりハウス	午前８：30～
グリーンセンター	午後５：00

～あぐりハウス及びグリーンセンター臨時休業日のお知らせ～

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、店舗棚卸の為、右記により臨時休業させていただきます。大変ご不便をおかけいたしますが、宜しくお願い申し上げます。

臨時休業日
平成30年１月31日水

射手座［11.23～12.21］
【全体運】物事を強気で進めるのには不向き。しっかり足元を見詰め、着実な歩みを目指して。精神的な部分の強化に最適
【健康運】食生活が乱れやすい月。節制を心掛けて【幸運を呼ぶ食べ物】キウイフルーツ

JAのこども共済がマザーズセレクション大賞に選ばれました！！

2017マザーズセレクション大賞受賞

2017年度 第9回

JAのこども共済

「マザーズセレクション大賞」とは？

子育てママたちに「自分で使ってみて、他のママにも推薦したい」と思うお勧めの商品やサービスをあらゆる分野から投票してもらい、最多得票の商品（１分野１商品）を選出するもので、「ママたちの信頼と好感」で選ばれる賞です。

ママたちの声

★出産前から加入できたので、出産後も安心でした。

★他の学資金と比べてもトップクラスの返戻率だから。

☆資料請求したら、アンパンマンのグッズが貰えて子どもも喜びました。

☆ＪＡは大きな組織だから安心だし、保障も支払期間も良いので、総合的に判断して決めました。

ママたちに選ばれ No.1

※2016年9月～2017年8月 子育てママ対象の投票結果

【170405000159】

お問い合せ先
JAみやぎ仙南　金融共済企画課
電話　0224-55-1288

災害対策緊急資金のご案内

取扱期間：平成29年11月１日～平成30年３月31日

●ご利用いただける方　※組合員であって以下の条件を満たす方

①今年度の長雨及び自然災害により被害等を受けた個人及び法人
（個人の場合：お借入時の年齢が満20歳以上で、最終償還時の年齢が満75歳以下の方）
②その他①と同様の被害を受け、当ＪＡの所定・資格を満たした組織等

●お使いみち
農業経営に必要な資金等　○運転資金も可

●お借入金額
500万円以内(１万円単位)

●お借入れ期間
５年以内(うち据置期間１年以内)

●お借入れ利率
年1.00%(固定)
※行政並びにＪＡ等の利子補給により、原則利息の負担はございません。

●保　　証
原則として宮城県農業信用基金協会の保証を受けますが、保証人が必要になる場合があります。

●ご返済方法
元金均等・年１回返済とし、毎年の返済日を12月20日とします。

※お借入れにあたっては当ＪＡ所定の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承下さい。

詳しくはお近くの支店窓口にお問い合わせください。

JAみやぎ仙南特別企画　にっぽん演歌の夢祭り日帰りバスの旅

■主催／河北新報社・TBC東北放送・JTB東北

【ご旅行内容のご案内】
旅行実施日：**平成30年3月10日(土)**
旅行代金(おひとり様)：**17,900**円(税込)
旅行代金に含まれるもの：チケット代(S席)・バス代・弁当代
募集人員：100名(最少催行人員35名) 添乗員：同行いたします。
食事条件：朝0回・昼0回・夕1回(弁当) 利用予定貸切バス会社：タケヤ交通
申込締切日：平成30年２月７日(水)

日	コース　交通記号　＝🚌＝バス　入場記号：◎入場　○下車　△車窓
3/10(土)	「にっぽん演歌の夢祭り仙台公演」(鑑賞S席) JAみやぎ仙南管内(出発)＝🚌＝◎セキスイハイムスーパーアリーナ＝🚌＝ 12：30～13：30　車中にて軽食弁当　15：00開場/16：00開演/18：30頃終演 ＝＝🚌＝＝JAみやぎ仙南管内(到着) 20:30～21:00

※この行程は平成29年12月現在の予定時刻で、変更となる場合があります。
※天候・道路事情などによりコースの一部に変更が生じる場合があります。
※後日お申込者へ改めて集合・解散地（および時刻）をお知らせいたします。

【ツアーポイント】 年に一度の「演歌の祭典」が、今年も仙台で開催いたします。魂をふるわす感動の連続をお楽しみください。
出演者（50音順）：石川さゆり／市川由紀乃／丘みどり／川上大輔／コロッケ(司会)
坂元冬休み／純烈／鳥羽一郎／中澤卓也／西田あい／福田こうへい／藤あや子
舟木一夫(特別出演)／三山ひろし

●旅行企画・実施・お問い合わせ・お申込●　観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社農協観光　宮城支店
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-5-21　アーカス本町ビル2F
総合旅行業務取扱管理者　伊藤亨・堤純司　TEL.022-264-8674
(一社)日本旅行業協会正会員・ボンド保障会員　FAX.022-264-9770

●JAに関するお問い合わせは●　JAみやぎ仙南本店　くらし相談課　0224-55-1265

柴田地区事業本部	0224-56-1212	村田地区事業本部	0224-83-2291
川崎地区事業本部	0224-84-2222	蔵王地区事業本部	0224-33-2115
白石地区事業本部	0224-25-3531	角田地区事業本部	0224-63-3294
丸森地区事業本部	0224-72-2270		

ご来場いただいたお客様には、『サザエさんオリジナルグッズ』をプレゼント！

新春 ローン相談会

平成30年1月20日(土)（午前９時～午後３時）

相談会開催会場

槻木支店	☎56－1211	白石支店	☎25－1487
柴田郡柴田町槻木上町２丁目１－１５		白石市大平中目字八ツ森脇31	
大河原支店	☎53－1560	福岡支店	☎26－3114
柴田郡大河原町字中島町３－７		白石市福岡長袋字山の下37	
村田支店	☎83－2221	角田支店	☎63－3140
柴田郡村田町大字村田字押切107		角田市角田字町29	
川崎支店	☎84－2220	丸森支店	☎72－1204
柴田郡川崎町大字前川字裏丁181		伊具郡丸森町字除25－１	
蔵王支店	☎33－2111		
刈田郡蔵王町大字円田字西浦上1-1			

※相談会に関するお問い合わせは各開催会場へお願いします。

魚座[2.19～3.20]
【全体運】対人運が活性化します。初対面の相手ともすんなり打ち解け合えるはず。グループレジャーにもつきがありそう
【健康運】体力増強に良い時期。スポーツに励んで【幸運を呼ぶ食べ物】甘エビ

水瓶座[1.20～2.18]
【全体運】サービス精神旺盛に行動すれば、徐々にスムーズな流れを引き寄せられる期間。思いやりや周囲との協調が大事
【健康運】うっかりしやすい。小さなけがに注意を【幸運を呼ぶ食べ物】こんにゃく

JAみやぎ仙南
1月号／vol.237
発行日／平成30年1月1日
発　行／みやぎ仙南農業協同組合　〒989-1622　宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
編　集／総務部　くらし相談課　☎(0224)55-1265　FAX(0224)55-1115
印　刷／JAプリント

JAみやぎ仙南設立20周年記念事業

メインテーマ募集

平成30年、JAが設立20周年という記念すべき節目を迎え、記念事業を推進していくに当たり、組合員及び地域住民の皆様から「メインテーマ」を募集いたします!

採用されたテーマは、ポスターやチラシ等、各種媒体で使用させていただきます。また、入賞作品には豪華賞品をご用意しています。多くのご応募をお待ちしています!

- **応募資格**　全組合員・仙南地域住民
- **応募期日**　平成30年2月14日㈬ ※当日消印有効
- **応募内容**　①メインテーマ
  ②メインテーマの説明（50～100文字）
- **応募点数**　1人2点まで
- **応募方法**　官製はがきに「テーマ」「テーマの説明」「住所」「氏名」「電話番号」「年齢」を記入の上、下記までご郵送下さい。
- **応　募　先**　〒989−1622　柴田郡柴田町西船迫一丁目10−3
  JAみやぎ仙南　くらし相談課まで
- **入賞賞品**　最優秀賞　農協全国商品券20,000円分（1点）
  優 秀 賞　農協全国商品券　5,000円分（3点）
- **テーマ発表**　統一テーマについては広報4月号に掲載させていただきます。

※応募作品は内容により一部加筆・修正を加える場合もございます。
※皆様から頂きました個人情報は、採用の発表、商品発送のほか、JAの広報活動にて使用させていただきます。

仙南産黒毛和牛（1kg）の当選者を決定！

各地区農協祭会場にて、ご来場の皆様からご応募いただきました『ダブルスタンプ応募券』の抽選会を、11月22日に柴田町のJA本店で行ないました。昨年より289通多い、応募総数3,636通の中から厳正なる抽選の結果、**特賞「JAみやぎ仙南管内産黒毛和牛（焼肉用スライス1kg）」50名**の当選者が決定しました。

※尚、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

～JAみやぎ仙南ホットライン～
組合員をはじめ、JA事業をご利用の皆様からのお問い合わせ電話番号です。
フリーダイヤル 0120-697-874
RICE INK
みんなのよい食プロジェクト